

お客様各位

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の届出基準改正に伴い、下記菌種における薬剤耐性菌の判定基準および報告形態を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 2026年4月6日（月）報告分より

《変更内容》

| 総合検査案内 | 検査コード | 検査項目名称 | 変更内容 | 変更後 | 変更前 |
|--------|-------|-------------------|-----------|---|---|
| P.89 | 3820 | MDRP (多剤耐性緑膿菌) | 薬剤耐性菌判定基準 | IPM、MEPM のいずれかが $\geq 8 \mu\text{g}/\text{mL}$ かつ AMK $\geq 32 \mu\text{g}/\text{mL}$ かつ CPFX $\geq 2 \mu\text{g}/\text{mL}$ または LVFX $\geq 4 \mu\text{g}/\text{mL}$ | IPM、MEPM の何れかが $\geq 16 \mu\text{g}/\text{mL}$ かつ AMK $\geq 32 \mu\text{g}/\text{mL}$ かつ NFLX $\geq 16 \mu\text{g}/\text{mL}$ または OFLX、LVFX、LFLX の何れかが $\geq 8 \mu\text{g}/\text{mL}$ または CPFX $\geq 4 \mu\text{g}/\text{mL}$ |
| | | | 結果コメント | 全検体種別で検出時に付与 「5 類感染症として取り扱われる菌が検出されました。」 | 無菌材料で検出時のみ付与 |

※ その他の検査内容に変更はございません。

[薬剤名] IPM (イミペネム)、MEPM (メロペネム)、AMK (アミカシン)、NFLX (ノルフロキサシン)、OFLX (オフロキサシン)、LVFX (レボフロキサシン)、LFLX (ロメフロキサシン)、CPFX (シプロフロキサシン)

《変更理由》 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の届出基準に準じるため

《備考》 五類感染症に該当する場合は、報告書のコメント欄にて報告致します。